

ことばやコミュニケーションの遅れ に対する理解と支援(前半)

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター
リハビリテーション課
言語聴覚士 柴田 一浩

※令和5年度に動画配信した内容に一部再構成しています。
予めご了承ください。

今日の予定

- ことばとコミュニケーション発達の概要
ことばを獲得していくためには
- ことばとコミュニケーションの遅れに対する支援・援助について
 - ・発達の弱さをもつ子がどこでつまづきやすいか
 - ・支援について 環境 視覚支援 ことばかけ

1

2

「ことば」とは……

- 「ことば」とって、どんなことを浮かべますか？
- 喋ればいいの？ オウムや九官鳥では……
- 人間は「ことば」を通して
 - ①コミュニケーションの道具
 - ②思考の道具
 - ③行動の調整
- 喋られた言葉ではなく、喋る者がその気持ちや考え、意味を一生懸命に伝えようとすること、人に伝えたいと思っている気持ちや考えが大切

3

発達を考える上で大切にしたいこと

- 発達は階段状のように発達していきます
坂道を登っていくのではない
- 発達には個人差があります
- 発達指標を知るだけでなく、どういう力を育てることが次のステップにつながるかを考える
- お子さんの発達レベルと発達特性に合わせた支援

4

言葉とコミュニケーションの問題

ことばの遅れで気づかれることが多い

人見知りがなかった 指さしがなかった 共同注意ができない
人への関心より物の興味 手を使って物を取る(クレーン行為)・・・

<言葉話すようになる頃>

ことばの数が増えない オウム返しや独り言、
場にそぐわない発語が多く、会話になりにくい
ごっこ遊びができない (友達と遊べない)
会話が一方的 相手の気持ちを読むことが苦手・・・

5

言語発達遅滞とは

■ **症状名** 総称であり、年齢に比べてことばが遅れている

■ **原因が明確**

聴覚障害 知的障害(軽度～最重度) 脳性麻痺

発達障害「自閉スペクトラム症(ASD)」

「注意欠如多動症(AD/HD)」など

■ **原因が明確でない**

グレーゾーン

発達の凸凹 発達がゆっくり(境界線)

こだわり 行動面の弱さが少しあるが・・・。

6

ことばの遅れ 症状から

①発達遅滞＋話しことばの未獲得

知的障害がベースにあることが多い

あくまでも臨床経験から

②発達遅滞＋話しことば獲得

ことばの遅れがあった 4～5歳頃発達↑
⇒発達遅滞群のまま、話しことばが出始める
⇒知的発達↑し、ことばをよくしゃべる

③話しことばの獲得は年齢相応

知識や理解は良好 質的な弱さ 偏り 発達特性 社会性の弱さ

7

豊かなことばを育むためには

『図書1』より

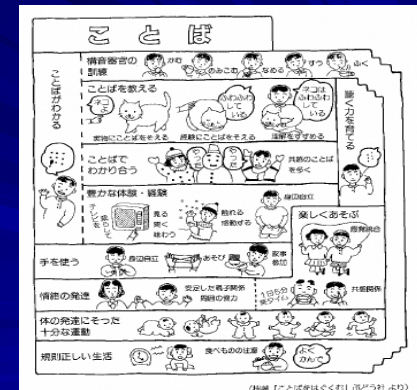
豊かなことばを育てていくためには
はいろいろな能力の上に成り立っている

家を建てる際、基礎になる土台は
もっとも大切な部分。

ことばのビル

1～2階は基礎である生活リズム
を整えることから始まり、体の発達
にそった十分な運動、情緒の発達
・・・。

全体発達を援助していくことは重要



8

ことばを獲得するためには

①コミュニケーションの発達

「伝えたい」という気持ち

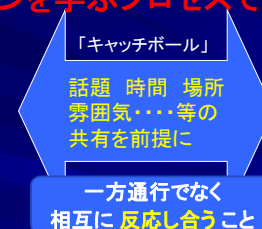
②認知・言語発達

ものごとの理解 言語能力

③ことばに関連する身体機能の発達

9

コミュニケーションからことばへ コミュニケーションを学ぶプロセスでことばを獲得していく



- ・コミュニケーションは、やりとりの中で育つ機能
- ・話しことば獲得以前から視線、表情、身振り(ノンバーバル行動)を使いコミュニケーションしている(前言語期コミュニケーション)
- ・コミュニケーションの基底部分は、「情動(共感・共有)」が存在する

10

コミュニケーション能力の発達段階

(ベイツ)

■聞き手効果段階 (10M頃まで)

意図は聞き手(大人)によって解釈

■意図的伝達段階 (10M～12M頃)

自分の意図を「音声」や「動作」を使って、人に伝達できる段階
ただし、意図の内容を表現できないため、聞き手の解釈が必要

■命題伝達段階: (12M～18M頃)

意図の内容を「ことば」を使って、人に伝えられる段階

■文と会話段階: (18M～)

文での表現が始まり、3歳頃から大人の会話スタイルに近づく

『図書3』より

※月齢は定型発達での目安

11

0歳児の世界

『図書4』より

～大人に向かう心が発達の原動力～

- 大人との関わりの中で育つ、周りの世界への関心と共感
- 大人に向かう心が、発達の原動力
- 大人に向かう心…身体への心地よい取り組みと
子どもの関心の共有の中で大人と共感する心の育ち
 - ・楽しい働きかけに期待する
 - ・楽しい取り組みに参加したい
- 自分の気持ちを他者と共有したい
- 他者の行動を取り入れ、他者の行動の流れの理解
- 自ら他者とやりとりし、相手の行動を取り入れたい
- 大人のしていることに意味をみつけ同じようにしてみたい/共有したい

他者の行動に関心を持ち、
他者の関心を共有し他者から学んでいく

12

生後10か月頃までに獲得する力

一言語の獲得にとって大切な力

- 感覚遊びから具体的道具操作へ
→名前より「物にはそれぞれの使い方」がある
- 人見知り →特定の人との確立
- 物の永続性(物の保存)→象徴機能の萌芽
- 共同注意(視線の共有) →三項関係 共有・共感関係へ
- 模倣の獲得 動作/音声
- 目的-手段の確立
因果関係の理解↑ 変化(結果)の受け止めることができる
- 伝達手段の獲得(意図的伝達段階)
要求意図(～したい) ⇒発声 動作(指さし)

13



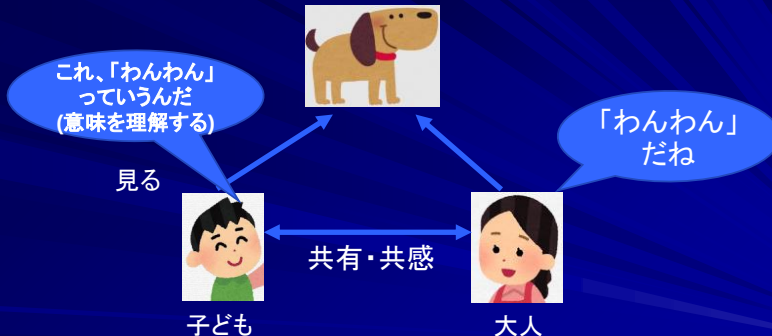
二項関係



共同注意と三項関係

14

ことばの学習は三項関係の上に成り立っている



大人のことばかけを繰り返し聞き、そのとき見ている対象(犬)とことば(わんわん、イヌ)を結びつけて意味を理解する

15

①コミュニケーションの発達

- 共感的コミュニケーション
人への志向性(人に向かう力)
人のやっていることに興味をもつ
- 共同注意→三項関係の成立
- 気持ちの共有・共感
- 意図の理解

16

②認知・言語能力の発達

- モノの区別ができているか →くるまとりんごは違うもの
- モノの使い方はわかっているか →りんごはたべもの
- 「あるもの」を「別のあるもの」であらわせるか (象徴機能)
→「みたて遊び」「ごっこ(ままごと)」ができるか
- 1語文・語彙→語連鎖→文と発展

17

表象世界を獲得していく 「1歳半のふし」

- 大きな「質的転換期」コペルニクスの展開
- 表象世界の獲得**
(現実の世界だけでなく、過去の再現性 延滞模倣)
- 自我の拡大
- 「～ではなくて、～だ」の認識
「マンマ」ではなく、「ごはん」、「パン」
- 語彙の増加 二語文

18

言語・コミュニケーションの発達の道筋

1.ことば芽生え期	表出言語をもたないが、コミュニケーションの基礎が築かれている段階	0歳
2.一語文期	意味語は獲得されており、語連鎖の形成に向かっている段階	1～2歳台
3.語連鎖移行期	二語連鎖の表現が可能であり、語連鎖の表現・理解を広げつつある段階	
4.語操作期	説明や論理的思考・表現の道具としてのことばの使用が広がる段階	3～4歳台
5.発展期	より抽象的な語彙を獲得し、助詞・助動詞を用いた複雑な表現へと展開している段階	5～6歳台

引用文献:大伴潔「言語コミュニケーション発達の理解と支援プログラム」より 学苑社

19

ことばの発達のめやす

『図書2』より

<理解語彙>

7か月頃:語の理解が始まる

1歳半頃:50語

2歳頃:300語

3歳頃:1000語

5歳頃:2000語

<表出語彙>

1歳頃:初語の出現

理解語彙は

表出語彙の2倍

1歳6M～ 急速に語彙が増える 二語文出現

2歳 多様な二語文 盛んにまねをする 知っている語句を羅列する時期

大小など二次元的な認識

2歳半 **会話が少し成り立つ** 分類語(属性)の理解

3歳～4歳 **5W1Hの質問ができる** 早い子は文字興味 多弁、おしゃべり時期

『～だけれども、～する』

5才 なぞなぞ、物語の理解↑ 音韻分解、しりとり、ことば集めができる

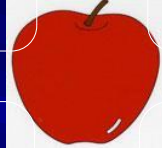
三次元(昨日・今日・明日) ことばを思考の道具として働きはじめる

20

言語の4側面

音韻論

「り」/ri/ 「ん」/N/
「ご」/go/という
3つの音からなる



統語論

1つの「単語」であり
文ではない

意味論

これは赤くて、
丸い果物を指す
言葉である

語用論

文脈に応じて
「りんごちょうだい」
「りんごおいしい」
と意味が変化する

『図書3』より

21

言語・コミュニケーション(語用論)

■ 高機能自閉症スペクトラム(ASD)では、“社会性の困難”が中心障害

- ・場が読めない
- ・暗黙のルールがわからない
- ・行動のコントロールができない
- ・一方的にかかわる
- ・自分の気持ちを表現できない

* 1対1の関わりでは、どこが問題なのか分からない
→保護者納得しない 集団場面、集団行動において、顕著に見られる

22

③ことばに関連する身体機能の発達

- | | |
|---------|-------------------|
| ■ 聴覚 | 聞こえに問題はないか(難聴) |
| ■ 聴知覚 | 聞き分けはできているか |
| ■ 視覚 | しっかり見えているか |
| ■ 視知覚 | 見分けられているか |
| ■ 口腔機能 | 口腔の動きや形態に問題はないか |
| ■ 発声発語 | 呼吸機能や声はしっかり出せるか |
| ■ 触覚・運動 | 触覚は正常か、手足の運動 筋緊張は |

23

選択的注意

～カクテルパーティー効果～

たくさんの人の話し声がやがやした場面
話を聞いたり、知人の話し声を聞き分けられる力

※音の選択性に問題を持つ場合、騒音でしかない

- ・保育室 (70～80db:通勤電車並)
- ・教室の中で先生の指示の聞き取りが出来ない
- どこに注意を向けて理解したらよいか分からない

24

アンケートのお願い



URL
<https://logoform.jp/f/0WuHR>

25

岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター
 地域療育システム支援事業

先生のための相談支援
 こどもに寄り添う支援方法を一緒に考えます!!

園での困りごとや事業所での支援に関する悩みなど、発達が気になるお子さんに対する理解や支援方法について理学療法士と作業療法士と一緒に考えサポートします！
 対象は児童発達支援事業所、発達支援教室、保育園、幼稚園、こども園などで働かれている職員の皆様です。

なぜこんな行動をするんだろう…
 いつもやってる活動ってこれでいいのかな…
 発達を促す遊びってどんなことがいいのかな…
 姿勢や運動について専門家に聞いてみたいな…

無料相談 受付中！
 オンライン または 電話
 40分（要予約）

お申し込みはこちらから



地域療育システム支援事業のホームページからも申し込み可能です
 岐阜県 地域療育 検索

26

支援者向け 訪問支援

無料

リハビリスタッフが児童発達支援事業所、発達支援教室、保育園、認定こども園、幼稚園などに訪問して、お子さんの発達の見立てや生活支援のサポートを行います。
 当センターでリハビリを行っているお子さんが対象の場合は、担当療法士の情報提供も行います。当センターを利用していないお子さんが対象の場合でも、訪問支援の利用は可能です。

利用の流れ

- 申し込み
 フォーム または TEL(058-201-0087)
- 日程調整
 当方よりお電話してスケジュール調整いたします
- 書類提出
 申込書と保護者同意書、支援計画書等を提出
- 訪問支援
 リハビリスタッフが施設へ訪問して、発達の見立てや特性の理解、困りごとの解決など支援方法についてサポートいたします

お申し込みはこちらから



地域療育システム支援事業のホームページからも申し込み可能です
 岐阜県 地域療育 検索

27

出前研修

無料

理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が運動発達やコミュニケーション、発達が気になるお子さんへの支援方法や活動の組み立て方等、実技を交えた講義やケース検討会などを行うことができます。

対象

- 児童発達支援事業所
- 市町の発達支援教室
- 放課後等デイサービス事業所
- 小学校 など

内容

- 運動発達について
- 感覚・遊びについて
- コミュニケーションについて
- 活動内容や支援方法について
- ケース検討 など

お申し込みはこちらから



地域療育システム支援事業のホームページからも申し込み可能です
 岐阜県 地域療育 検索

28

- 対 象**
- 児童発達支援事業所の保育士・幼稚園教諭・指導員・看護師
 - 小児リハビリテーションに関わる療法士 など

- 内 容**
- リハビリ見学 (PT・OT・ST)
 - 児童発達支援 (肢体不自由児・重心) の活動見学
 - 講義 (発達障がい児への基本的な関わり方、姿勢・運動など)
 - 遊具体験 など

スケジュール例

時間	予定	内容
9:00	オリエンテーション	当センターの概要説明など
9:30	講義	発達が気になるお子さんへの関わり方
10:30	発達支援の活動見学	児童発達支援センターでの保育活動の見学
11:30	質疑応答	見学内容について
12:00	休憩	
13:00	遊具体験	感覚統合や粗大運動遊具など
14:20	リハビリ見学	PT・OT・ST見学
16:00	質疑応答	見学内容について
16:30	終了	アンケート記入

予定やスケジュール
等は、(白など)
に希望に応じて
調整可能!!

無料

見学研修

肢体不自由児や発達が気になる
お子さんに対する支援力向上を目
指して、リハビリの様子や児童発
達支援センターを見学すること
ができます。



お申し込みは
こちらから



地域療育システム支援事業の
ホームページからも申し込み可能です

岐阜県 地域療育

検索



岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター
地域療育システム支援事業